
黒幻の陰陽師

翳鴉

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

黒幻の陰陽師

【Nコード】

N2649BA

【作者名】

翳鴉

【あらすじ】

いつも教会の庭の木で寝ている少年、雛雅。いつも自由気ままにしていたが、ある日村人を襲う妖怪が現れると噂で聞いて…。

プロローグ

「俺は……死にたくない……」

なら、お主の対価を払え。

俺は人間が大嫌いだ。
自由気ままな生き物。
それだけで腹が立つ。

「雛雅！下りないと危ないぞ！」

「ZZZZ。」

「また寝てるのか。」

俺がもつとも好きなのは……。

”妖”だけだ。

俺と同類のような存在だから。

平鬼 ひらおに 雛雅 ひなが

16歳の男。

生意気で冷たくて自分勝手。

人間が大嫌いで妖を好む。

”黒幻の陰陽師”の称号を得ている。

教会で住んでいる。体が弱い。

教会の庭の木が大好き。

悪那 あくな 梗式 けいしき

19歳の男。

明るくて誰にでも優しく結構お節介で心配症。

雛雅とずっと一緒に居る。

雛雅にとって必要不可欠と言える存在？

お兄さんの存在。教会で住んでいる。

雛雅の手伝いをしている。

はまむら
浜村 美麗

16歳の女。

明るくて元気で優しく結構強がり。

教会に住んでいる。

雛雅と梗式と一緒に居る。

妖はあまり好きではないらしい。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2649ba/>

黒幻の陰陽師

2012年1月6日20時52分発行